

「私たちが描いた、たくさんの夢 もくもく村で…」

# OPEN HOUSE

あったか完成見学会



無添加住宅®

2022

5/28 (土)・29 (日) 6/4 (土)・5 (日)

10:00～17:00

木更津市大久保にて ご予約頂いた方に、  
詳しい場所のご案内をさせていただきます。

POINT

- 【風水学・漆喰と無垢材と無添加素材・棟梁の技・デザイン+】
- 家の中を貫く新月伐採の「桧の御柱」 神宿る
- 勾配天井のロフト付き2階リビングで、のびやかに暮らす家



## 森の住宅総合展示場 もくもく村

ご予約

**特典**

①

**お食事券**

②

**映画チケット**

(ご家族2)枚 いずれがプレゼント!

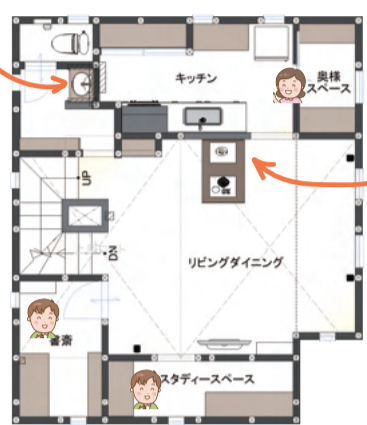
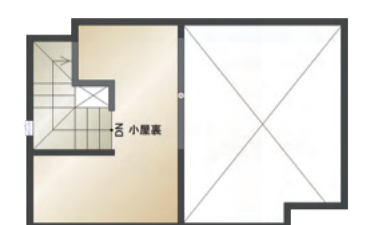
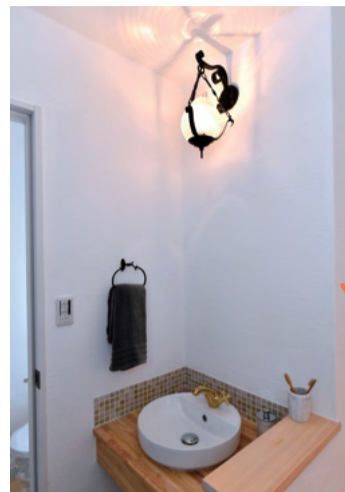
ご予約はフリーダイヤルまたはQRコードからどうぞ

フリー  
ダイヤル

0120-512-515



# 一年の歳月をかけて誕生した「技を追求したお家」



**【Data】**  
 延べ床面積: 109.60㎡ (33.2坪)  
 1階工事面積: 55.02㎡ ポーチ 面積: 5.87㎡  
 2階工事面積: 54.58㎡ 合計工事面積: 132.51㎡ (40.1坪)



## Q2 住宅会社の選定は？

君津市にある勤務先に通う道すがら、毎日、もくもく村の道路看板を目にしていたので、建てるならここがいいなと決めていました。それで、二人でもくもく村を訪ねたら、女性スタッフの方にとっても親切に案内してもらって、漆喰と無垢の木、炭化コルクの断熱材といった自然素材で建てる家がいっぺんで気に入りました。

私は、その女性スタッフの方の対応がとても気に入って、二回目もその方を指名して案内していただきました。それで「失敗しない家づくり塾」を勧められて、受けることにしました。

## Q3 セミナーは、いかがでしたか？

講師の山根先生から、いきなり「ダークマター」とか「五次元」の話が出てきて、ちょっとびっくりしましたが、そういう分野の話はきれいではないので、興味ぶかく聞きました。

風水を取り入れた家づくりの話なんて、ほかでは聞く機会がないと思います。家というのは、ただ建てれば良いというものではないということが、よくわかりました。

## Q1 建てようと思ったのはいつ頃でしたか？

友人たちから「家を買った」とか、「建てようと思っている」などと聞くことが多くなって、そろそろ私たちも思い始めたのが、1年前くらい前のことです。

私は、ライフスタイルに合わせて、住まいもステップアップしていこうと漠然と考えていました。アパート住まいから、2DK、3LDKの持ち家へと拡大していきたいな、と。でも、結果的にはアパートからいきなり夢がいっぱい詰まったお家へとたどりついた感じです（笑）

## Q4 着工まではスムーズにいきましたか？

迷いはありましたよ。私の実家は佐賀県にあるのですが、長男なのでいずれは帰らなければならないのかな、とか。実家は弟が両親と一緒に住んでいるので、その問題は解決したのですが…。それと、ほかの住宅会社はどこも見学していなかったため、間取りプランができた後で見に行きました。

# EG様、家づくり物語

## Happiness story

## Q5 比較してみて、いかがでしたか？

大手住宅メーカーの展示場へ行って見たのですが、見学した後の売り込みが、もうすごくて（苦笑）。実は、私の祖父が大工だったこともあって、新建材のツー・バイ・フォーではなく、在来工法で建てたいと決めていました。要するに、漆喰と無垢の木で建てる無添加住宅のすばらしさを確認するための見学だったわけです。

## Q6 間取りなどで、こだわったところは？

キッチンの片隅に自分専用の小部屋がほしいと希望したのですが、山根先生に「家全体が奥様のものだから、専用のスペースなど必要ありませんよ」と言われてあきらめかけていました。ところが、風水設計でキッチン周りを壁で仕切る必要が出てきて、結果的に小部屋のスペースが生まれることになって、すごくうれしいです。

一人でこもれる部屋、趣味のギターを弾いても音が漏れない部屋を望んでいました。かといって、大掛かりな防音設備までは考えていませんでした。しかし、ダブル断熱の壁ならかなりの防音効果があることがわかって、これはありがたいと思いましたね。プランの段階で提案されたもので、いいと思うものはできるだけ取り入れたつもりです。ダブル断熱のほか、水道の水を軟水に変える装置やロフトなども。周りの人たちを大切にしようと思うなら、まず自分たちが幸せにならなくては—そんな思いで家づくりに臨んできたつもりです。

主人は料理好きで、よくキッチンに立ってくれたりします。でも、アパート住まいだと、キッチンが狭すぎて、「ちょっとお、邪魔」なんて（笑）。だから、新しいお家で二人がキッチンに並んで料理するのが、すごく楽しみです。

住み心地のよい家を建てていただいた棟梁に感謝しています。毎日、朝早くから遅くまで、懸命に打ち込んでいただいていた姿に、心からありがとうございました。